

全国聴覚・ろう重複児施設協議会 研修報告

研修会名称	第6回総会及び研修会
開催日	2020年2月15(土)～16日(日)
主管	京都聴覚障害児放課後等デイサービス「にじ」
会場	京都市聴覚言語障害センター
参加人数(施設数)	26名(14施設内、1施設は今秋開所予定)
内容	<p>1日目：行政説明 厚生労働省障害児支援専門官 鈴木 久也氏 事例報告① 「LD傾向の強い学生に対するHさんへの学習支援」 武田 智美(放課後等デイサービス ふくろう) 事例報告② 「一緒に遊べるもの、作れるもの」 久保田 典江(クラブかたつむり)</p> <p>概要</p> <p>厚生労働省の行政説明では、聴覚障害児支援に関する報告があった。</p> <p>難聴児の早期支援、聴覚障害児支援中核機能モデル事業、新生児聴覚検査の体制整備等、聴覚障害児への支援が国として動いていることがわかった。</p> <p>また、鈴木専門官が現場経験者ということで、現場のことを理解してもらえてるので、熱心にこちらの話を聞いてもらえた。</p> <p>事例報告は、放課後等デイサービスふくろう(北海道)と、クラブかたつむり(東京)の2事業所からあった。話が盛り上がり、時間が足りなくなってしまったので、次の日にも少し時間を設けた。</p> <p>2日目は、元京都市立小学校教諭で、難聴学級を19年担当された高井氏に講演をしてもらった。京都市の難聴学級の取組や、子ども達のことなどの話があった。</p>
次回開催	2020年7月4日(土)～5日(日)に、福岡で開催予定をしていたが、新型コロナウイルス感染拡大防止対応として開催を中止。

